

第3回 聖籠町屋内遊び場整備に関する調査検討委員会 議事要旨

日 時	令和6年2月7日(水) 19:00~20:30
場 所	聖籠町役場3階 大会議室
出席委員	宍戸委員、青木委員、佐藤委員、小林(蘭)委員、高松委員、吉川委員、森田委員、渡辺委員、田中委員、星野委員、吉村委員、赤塚委員、中山委員、遠藤委員、小林(笑)委員
欠席委員	無し
事務局	高橋総合政策課長、小林総合政策課長補佐、宮下主任、横山主事、萩原総務課長、佐藤子ども教育課長、宮沢社会教育課長補佐
次 第	1 開 会 2 議 事 (1) 前回の振り返りについて 1) 財政力指数について 2) 施設視察結果の情報共有について (2) アンケート調査内容について 3 事務連絡 4 閉 会

要旨

議事 (1) 前回の振り返りについて「1) 財政力指数について」

○ 事務局から資料1に沿って説明。

委員 素人なので見間違いかもしれないが、財政力指数が「1」を超えているため聖籠町は不交付団体なのであれば、財源を調整して財政力指数が「1」を下回るようなことはできないのか。

事務局 普通交付税は人口や面積、道路の長さ等、全国統一した基準で全市区町村で同じサービスが提供できるよう算出されるため、特別何かをすれば財政力指数が下がるといったものではないことをご理解頂きたい。

委員長 基本的には「基準財政収入額/基準財政需要額」により機械的に算出されるものとなるが、普通交付税に頼らず、町民の皆様や企業の皆様からお預かりした税金で行政運営することが地方自治の観点から望ましいものと考えられる。

議事 (1) 前回の振り返りについて「2) 施設視察結果の情報共有について」

○ 事務局から資料2に沿って説明。

委員 三地区にある多目的屋内運動場の利用状況を教えてほしい。

事務局 令和4年度実績は山倉地区は10,410人、蓮野地区は9,750人、亀代地区は10,125人となる。

委員長 視察に行った施設は全て新設なのか。

事務局 新潟市「い～てらす」、新発田市「イクネスしばた」、は新設。新発田市「ユウネスしばた」は改修となり、また、町の山倉地区多目的屋内運動場は平成11年度に新設したもの。

議事 (2) アンケート調査内容について

○ 事務局から資料3及びアンケート(案)に沿って説明。

委員長 以下の指摘全てを踏まえ、アンケートの修正案を作成し、委員の皆さまに本日から10日を目途に発送し、書面により再度確認いただき意見を賜ってほしい。

事務局 承知いたしました。

・委員指摘事項

No.	指摘箇所	内容	事務局の回答
1	調査票 p.1_リード文	・整備を前提とした内容になっているため、「仮に整備をする場合は…」を追加してはどうか。	リード文に文言の追加・修正を行います。
2	調査票 p.2_問3	・回答の並びが、左側1、2、3、4 右側に5、6、7、8とした方が目の移動が少なくすむのでは。	指摘のとおり修正します。
3	調査票 p.2_問5	・1月31日時点で年齢を問うのであれば、カッコ書きの保育園児や幼稚園児などの表記は紛らわしいので不要ではないか。 ・「対応を検討」ではなく直すべき。(例えば3~5歳は幼稚園児が全てではない。) ⇒両委員指摘のとおり、カッコ書きは削る方向で検討を。(委員長)	対応を検討します。
4	調査票 p.2_問6	・小学校区の表記順、山倉→蓮野→亀代より、蓮野→山倉→亀代の方がよいのではないか。	指摘のとおり修正します。
5	調査票 p.2_問6	・回答4の「わからない」とはどういうことか。	転入者など土地勘が無い方で小学校区が分からない方もいるため設けた回答となります。

6	調査票 p.3_問7	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもが遊べる場所は…」とあるが、そもそも「子ども」の定義が不明確ではないか。 ⇒「イクネスしばた」のような、のように具体例を表記するればイメージしやすいのではないか。 	人によって子どもの定義は曖昧な部分もあるため検討したい。
7	調査票 p.3_問8	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村の屋内遊び場について、「日頃どれくらいの頻度で利用していますか」とあるが、そもそも、他市町村のこれらの施設についての認知度を聞く設問を追加してはどうか。 	
8	調査票 p.3_問10	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村の屋内遊び場を利用する理由について、「自宅が近いから」や料金が無料だからも入れてはどうか。 	
9	調査票 p.4_問12	<ul style="list-style-type: none"> ・回答1で、現在利用する町内施設を挙げるのであれば「放課後児童クラブ」も追加してはどうか。 	
10	調査票 p.4_問12	<ul style="list-style-type: none"> ・回答2で、「他市町村の施設を利用できるのだから、町にはあえて必要ない」も追加してはどうか。 ⇒「他市町村にある屋内遊び場の施設の利用で足りるから」だと、現在の回答と田中委員の指摘をカバーできるのではないか。（委員長） 	
11	調査票 p.4_問12	<ul style="list-style-type: none"> ・回答3で、「屋内遊び場施設がわからないから」とあるが、何がわからないことを把握しようとしているのか。 	

12	調査票 p.4_問 13	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内遊び場が整備された場合、どのくらいの頻度で利用したいかを問うのであれば、今子どもがいない場合は、「利用しない」に全部丸がつく可能性がある。そのため「現在子どもがいない場合は、いる場合を想定して回答してください。」とした方がよいのではないか。 ⇒「現在または将来でどのくらい利用したいですか。」とすれば田中委員の指摘をカバーできるのではないか。（委員長） 	
13	調査票 p.4_問 13	<ul style="list-style-type: none"> ・料金体系や利用できる時間帯によって、回答は変わってくるのではないか。 	
14	調査票 p.5_問 16	<ul style="list-style-type: none"> ・町に整備する屋内遊び場が1か所なのであれば、それがわかるようにしたほうがよいのではないか。 	
15	調査票 p.5_問 17	<ul style="list-style-type: none"> ・町内施設の具体的な位置について、別紙の位置図もあるが、より詳細が分かるような注釈があったほうがよいのではないか。 	
16	「子ども の定義」 について	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの定義」についてこのアンケート（案）は小学生未満の子が対象のアンケートのように感じる。18歳も対象に考えるのであれば、表記の仕方を変えるべきであり、そもそもこの委員会が作ろうとしているのが何歳を対象としているか詰めるべき。 	
17		<ul style="list-style-type: none"> ・対象者を何歳にするべきか…これこそアンケートの設問にしてはどうか。 ⇒「あなたが屋内遊び場施設を利用する子どもはあなたは何歳ぐらいをイメージしますか」のような設問があってもよいかもしれない。（委員長） 	

18	・中高生向けの施設の要望があった場合は、町として作る気はあるのか。	作れば良いが、規模が大きくなるため、財政面でも相当なものと考えられる。また、今回視察に行ったようなレベルでは追いつかないと考える。
19	・子どもの定義を18歳までとするならば、18歳までの保護者をアンケート対象に追加すべき。また0～12歳までの施設とするならば、18歳まで捉えて聞くことに矛盾が無いか。	
20	・屋根があつて暖かいところで寒さ関係なく遊ぶとなると、中高生はもっと違うところで遊ぶと思うため、対象を小学生までとしても良いと考える。	
21	・小学生までの利用ということを念頭に置いた対象やリード文でアンケートを再考してほしい。	

事務連絡

事務局

本日の委員会から10日を目途にアンケートの修正案を送付するので、再確認をお願いしたい。

また、今後の円滑な情報共有のためメールアドレスを教えてください。

なお、次回4回目の委員会は5月17日19時からを予定しているため、出席をお願いしたい。

以上